

# ECONOMY TOPICS

## 経済トピックス

2023.4.28  
No.474



### 業況 BSI 4 期連続上昇 (2023 年 1～3 月期の県内企業業況調査結果)

**調査内容** 2023 年 1～3 月期の県内企業の業況実績  
2023 年 4～6 月期の県内企業の業況見通し

#### 【調査結果概要】

##### 1. 2023 年 1～3 月期の業況

- (1) 業況 ⇒ 「業況 BSI」 1.7 (前期比 0.7 ポイント上昇) 4 期連続上昇
  - (2) 地区別 ⇒ 「業況 BSI」 津軽と県南上昇、青森低下
  - (3) 売上高・出荷高・受注高 ⇒ 「売上高 BSI」 4 期連続上昇、「出荷高 BSI」 2 期連続低下  
「受注高 BSI」 3 期連続上昇
  - (4) 採算 ⇒ 「採算 BSI」 2 期連続上昇
  - (5) 設備投資 ⇒ 「設備投資 BSI」 製造業 2 期ぶり低下、非製造業 2 期ぶり上昇
2. 経営上の問題点 ⇒ 「仕入単価上昇」最多 以下「燃料価格上昇」続く
3. 来期の見通し ⇒ 「業況 BSI」上昇見込み 3.5(当期比 1.8 ポイント上昇)

#### ◎調査要領

**調査時期** 2023 年 4 月上旬

**調査対象企業** 県内中堅企業 493 社

**回答企業** 352 社 (回収率:71.4%)

(産業別) 製造業 77 社 建設業 75 社 卸売業 66 社 小売業 51 社 運輸業・サービス業 83 社

(地区別) 青森地区 131 社 (青森市、むつ市、東津軽郡、下北郡)

津軽地区 99 社 (弘前市、五所川原市、黒石市、平川市、つがる市、北津軽郡、西津軽郡、中津軽郡、南津軽郡)

県南地区 122 社 (八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡)

※BSIとは ⇒ Business Survey Index の略であり、企業業況判断指標という意味。

業況判断は前年同期との比較によるものであり、指標の求め方は次の通り。

BSI=「業況良好企業及びやや良好企業の割合」-「業況不振企業及びやや不振企業の割合」

【本件の照会先】 あおもり創生パートナーズ株式会社 TEL : 017-718-3161 担当 : 今井 亮平

# 1 2023年1～3月期の業況

## [1] 業況 ～4期連続上昇～

◎全産業「業況BSI」は、1.7（前期比0.7ポイント上昇）4期連続上昇



製造業 △23.7(同 10.1ポイント低下)、非製造業 8.8(同 4.0ポイント上昇)

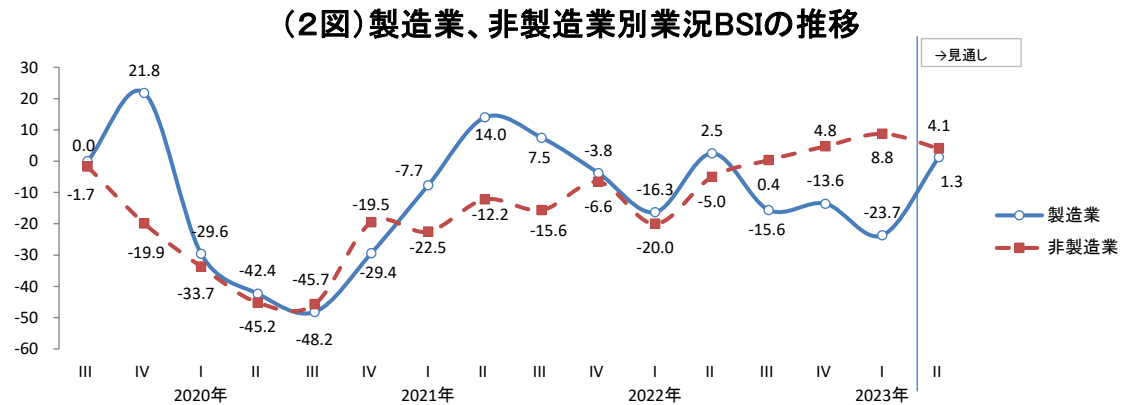
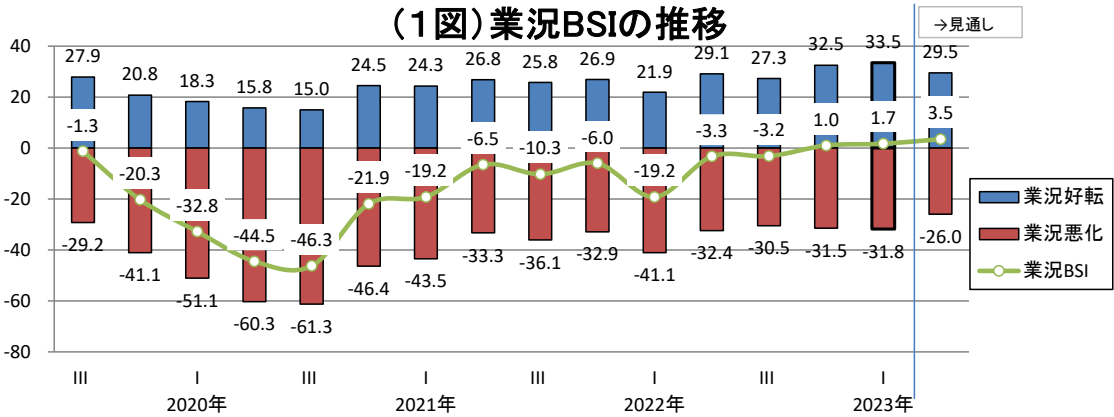
<上昇> 小売業 15.7(同 27.6ポイント上昇) 機械器具などが寄与

運輸・サービス業 29.6(同 11.9ポイント上昇) 不動産賃貸、宿泊などが寄与

建設業 △8.0(同 4.5ポイント上昇) 総合工事などが寄与

<低下> 製造業 △23.7(同 10.1ポイント低下) 食料品、印刷などマイナス寄与

卸売業 △3.0(同 20.5ポイント低下) 建築材料などマイナス寄与



(1表) 産業別業況BSIの推移

	製造業					非製造業	合計
		建設業	卸売業	小売業	運輸・サービス業		
2022年1～3月期	-16.3	-9.5	-21.6	-35.7	-18.4	-20.0	-19.2
2022年4～6月期	2.5	-22.7	10.0	-27.8	13.6	-5.0	-3.3
2022年7～9月期	-15.6	-13.0	-5.7	6.0	14.7	0.4	-3.2
2022年10～12月期	-13.6	-12.5	17.5	-11.9	17.7	4.8	1.0
<b>2023年1～3月期</b>	<b>-23.7</b>	<b>-8.0</b>	<b>-3.0</b>	<b>15.7</b>	<b>29.6</b>	<b>8.8</b>	<b>1.7</b>
来期見通し	1.3	-13.5	-15.2	13.7	30.4	4.1	3.5

[2] 地区別の業況 ～「業況BSI」津軽、県南上昇、青森低下～

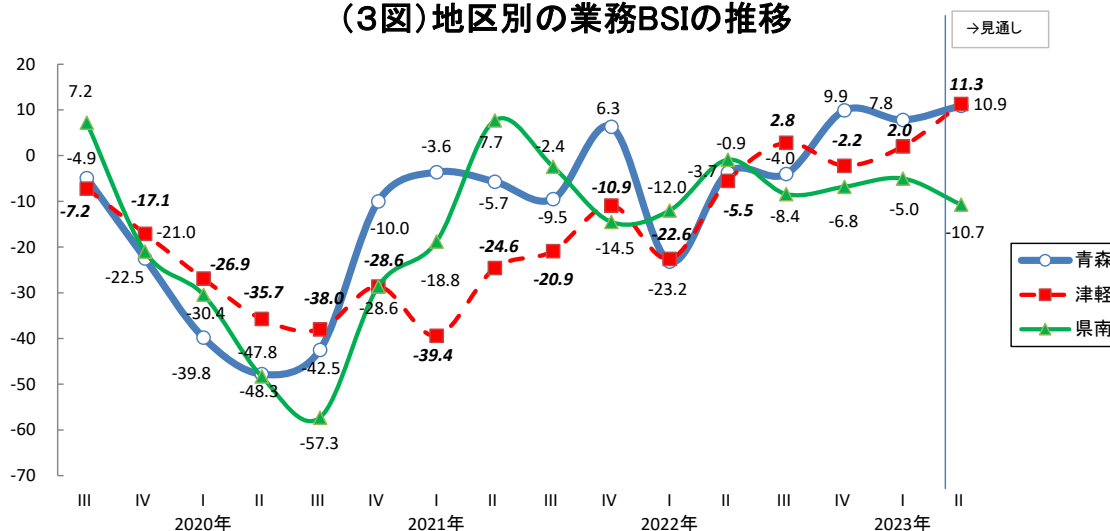
◎青森地区「業況BSI」 7.8（前期比2.1ポイント低下）

◎津軽地区「業況BSI」 2.0（同 4.2ポイント上昇）

◎県南地区「業況BSI」 △5.0（同 1.8ポイント上昇）



(3図)地区別の業務BSIの推移



(2表)地域別BSIの推移

	業況BSI			生産高BSI			出荷高BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年1-3月期	-23.2	-22.6	-12.0	12.5	-63.6	0.0	11.8	-54.5	-18.2
2022年4-6月期	-3.7	-5.5	-0.9	9.7	17.2	10.3	0.0	4.0	14.3
2022年7-9月期	-4.0	2.8	-8.4	11.5	9.1	3.8	10.7	4.3	16.0
2022年10-12月期	9.9	-2.2	-6.8	5.0	-4.8	-8.3	23.8	4.8	-4.2
2023年1-3月期	7.8	2.0	-5.0	-16.0	-10.0	-7.4	10.7	-5.0	0.0
来期見通し	10.9	11.3	-10.7	0.0	-5.0	29.6	28.6	-5.0	22.2
	売上高BSI			受注高BSI			在庫投資BSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年1-3月期	-29.4	-18.9	-10.3	-26.7	-28.6	-21.4	13.7	13.3	16.7
2022年4-6月期	6.1	6.2	1.8	-23.1	-7.4	-10.2	15.1	12.5	11.9
2022年7-9月期	4.1	11.3	1.9	-33.3	-13.0	-18.5	16.9	21.7	9.3
2022年10-12月期	27.4	21.2	16.4	0.0	-11.8	-43.5	22.7	32.6	2.0
2023年1-3月期	33.8	15.5	15.0	-4.3	30.0	-25.0	22.5	26.0	15.0
来期見通し	13.2	15.8	11.9	-8.7	-10.5	-28.1	18.8	18.0	6.7
	設備投資BSI			採算BSI			資金繰りBSI		
	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南	青森	津軽	県南
2022年1-3月期	-13.8	-1.7	0.0	-14.5	-28.8	-15.3	3.6	-3.3	6.8
2022年4-6月期	1.5	3.8	-8.0	-5.3	-6.6	-10.7	5.3	-1.0	5.3
2022年7-9月期	8.3	4.9	-5.7	40.8	32.8	28.9	10.5	-9.6	8.5
2022年10-12月期	5.9	2.3	4.0	3.4	-5.6	-13.1	11.2	-6.8	6.9
2023年1-3月期	7.1	6.3	5.1	3.9	-11.2	-7.0	4.8	1.0	4.3
来期見通し	3.2	10.6	13.7	-4.8	-6.4	-2.7	0.0	2.1	2.7

[3] 売上高～4期連続上昇～、出荷高～2期連続低下～、受注高～3期連続上昇～

◎「売上高 BSI」 22.6 (前期比 0.4 ポイント上昇) 4期連続上昇 ↗

<上昇> 小売業 17.6(同 12.8 ポイント上昇) 機械器具、織物・衣服などが寄与  
 運輸・サービス業 39.7(同 9.4 ポイント上昇) 宿泊、不動産賃貸などが寄与  
 <低下> 卸売業 6.1(同 18.1 ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与

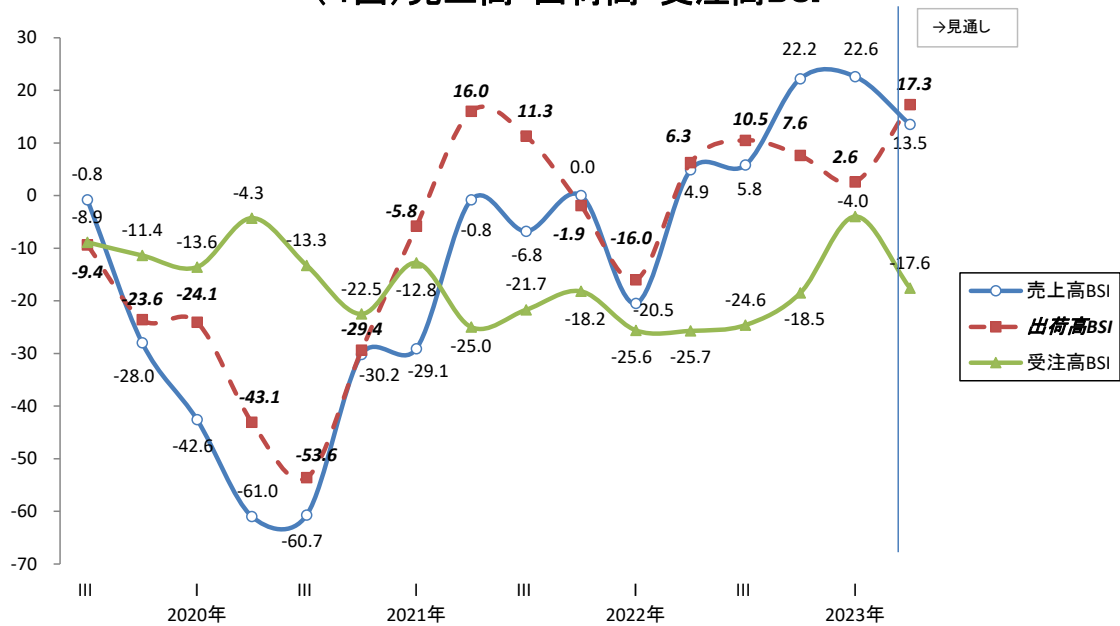
◎「出荷高 BSI」 2.6(前期比 5.0 ポイント低下) 2期連続低下 ↘

木材・木製品、食料品、印刷、化学などマイナス寄与


◎「受注高 BSI」(建設業) △4.0(前期比 14.5 ポイント上昇) 3期連続上昇 ↗

総合工事、職別工事が寄与

(4図) 売上高・出荷高・受注高 BSI

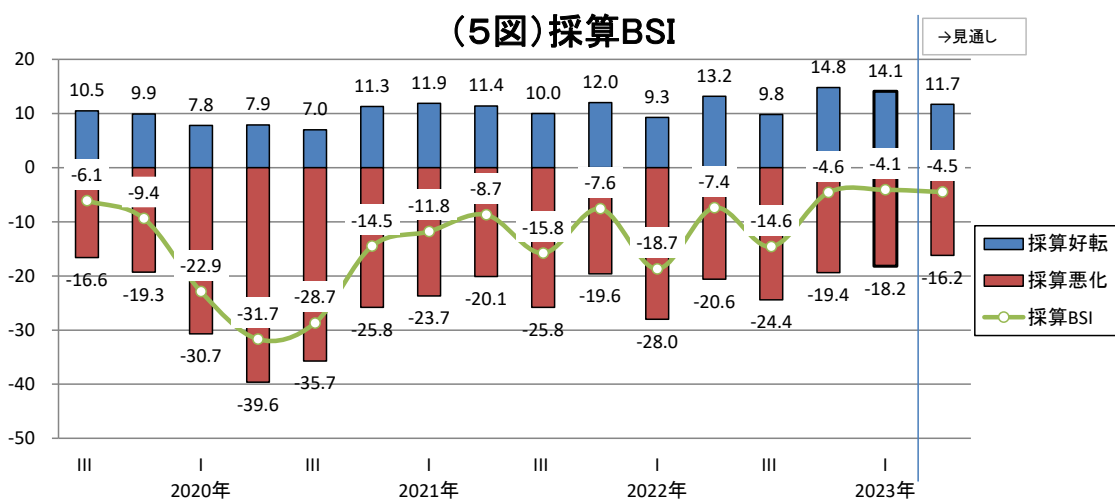


[4] 採算 ～「採算 BSI」、2 期連続上昇～


◎全産業「採算 BSI」△4.1（前期比 0.5 ポイント上昇）2 期連続上昇 

<上昇> 「小売業」 3.9(同 18.5 ポイント上昇) 機械器具、飲食料品などが寄与  
 「運輸・サービス業」 14.3(同 13.0 ポイント上昇) 情報、不動産賃貸などが寄与  
 「建設業」 △7.0(同 1.5 ポイント上昇) 総合工事などが寄与


<低下> 「製造業」 △25.0(同 3.5 ポイント低下) 食料品、木材・木製品などマイナス寄与  
 「卸売業」 △4.6(同 20.5 ポイント低下) 建築材料、飲食料品などマイナス寄与



[5] 設備投資 ～ 製造業 2 期ぶり低下、非製造業 2 期ぶり上昇～

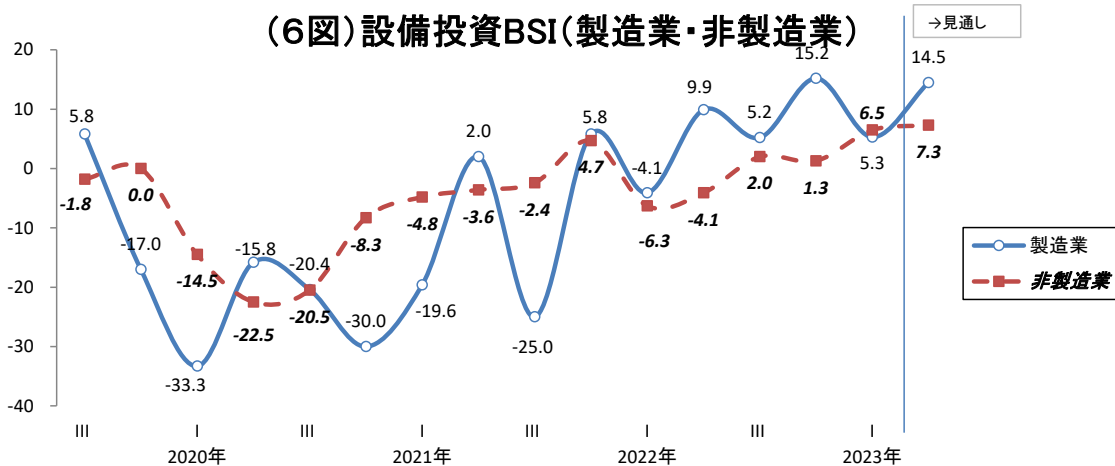
◎「製造業」 5.3（前期比 9.9 ポイント低下）2 期ぶり低下 

食料品、木材・木製品、パルプ・紙などマイナス寄与

◎「非製造業」 6.5（前期比 5.2 ポイント上昇）2 期ぶり上昇 

<上昇> 「小売業」 8.3(同 18.1 ポイント上昇) 機械器具、飲食料品などが寄与  
 「卸売業」 11.3(同 13.0 ポイント上昇) 機械器具、飲食料品などが寄与  
 「建設業」 2.7(同 1.1 ポイント上昇) 職別工事などが寄与

<低下> 「運輸・サービス業」 5.1(同 4.2 ポイント低下) 飲食店などマイナス寄与



## 2

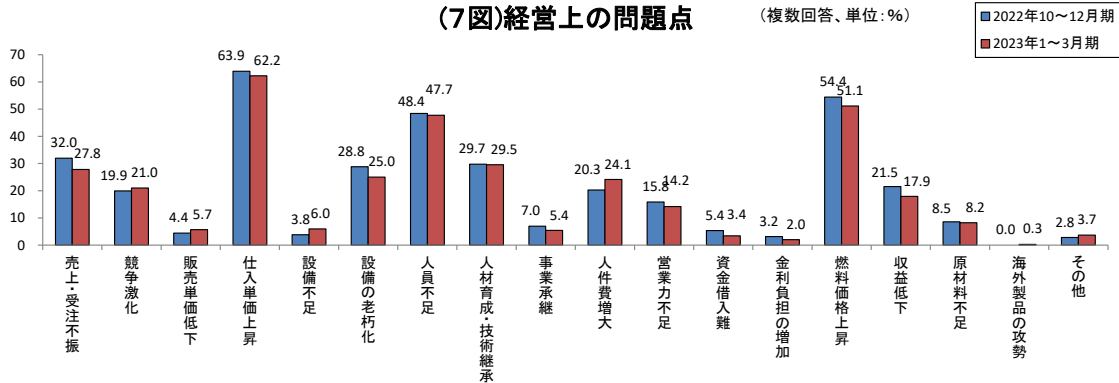
### 経営上の問題点 ～「仕入単価上昇」が最多～

◎「仕入単価上昇」が62.2%と最多

- ・全産業 「仕入単価上昇」最多 62.2% 次いで「燃料価格上昇」 51.1%
- (製造業) 「仕入単価上昇」最多 72.7% 次いで「燃料価格上昇」 64.9%
- (非製造業) 「仕入単価上昇」最多 59.3% 次いで「人員不足」 48.4%

(7図)経営上の問題点

(複数回答、単位：%)



## 3

### 来期の見通し ～「業況BSI」上昇～

◎来期(2023年4～6月期)の全産業「業況BSI」3.5(当期比1.8ポイント上昇)

- <上昇> 製造業 1.3(同25.0ポイント上昇) 食料品、業務用機械などが寄与
- 運輸・サービス業 30.4(同0.8ポイント上昇) 物品賃貸、自動車整備などが寄与
- <低下> 小売業 13.7(同2.0ポイント低下) 飲食料品などマイナス寄与
- 建設業 △13.5(同5.5ポイント低下) 総合工事、職別工事などマイナス寄与
- 卸売業 △15.2(同12.2ポイント低下) 建築材料、機械器具などマイナス寄与

(8図)業況BSIの見通しと実績の推移

